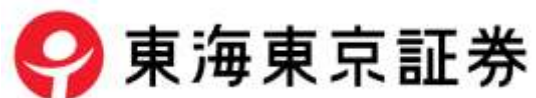




投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは



東海東京証券株式会社 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

グリーン世銀債ファンド

追加型投信／海外／債券

設定・運用は



日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
日本証券業協会

わたしの毎月分配ファンドは、 地球のためになっている。

Do well by doing good ~ 善い投資をして、自分も良くなろう ~

毎月の分配を楽しみにしながら、世界が抱える問題の解決に貢献する。
投資する「わたし」にも、投資された「地球」にも、価値をもたらす。
そんな投資が増えれば、世界はもっと良くなると思う。



お金がそのまま、地球に届く。役に立つ。

「グリーン世銀債ファンド」は、「グリーンボンド」をはじめとする世界銀行の債券に投資します。お客様の資金はファンドを通じて世界銀行へ。そして世界銀行は、そのお金を「地球温暖化防止対策」などの新興国支援プロジェクトに融資します。

『自分のお金が、そのまま地球の役に立つ。』
より直接的に社会貢献を実感できる、新しい投資のかたちです。



世界の中の世界銀行の役割

- 世界銀行債券(世銀債)の発行体である世界銀行(国際復興開発銀行)は、主要各国から出資・支援されている国際開発金融機関で、新興国が安定的な成長を実現できるよう資金支援を行なっています。
- こうした新興国への支援金は、加盟国からの出資金や世銀債の発行によってまかなわれており、新興国の持続的な経済発展の大きな支えとなっています。





地球温暖化防止を支えるグリーンボンド

- グリーンボンドとは世界銀行が発行する債券の一種で、債券発行で調達された資金は、原則として新興国における地球温暖化防止対策プロジェクトへの貸付にのみ利用されます。
- 環境問題は、いまや先進国だけの問題ではなく、地球レベルで取り組むものと考えられており、新興国においてもその対応が求められていることから、新興国の資金ニーズはますます強まるものと考えられます。

世界銀行による地球温暖化防止対策プロジェクト例と支援事例



※写真はイメージです。

 インド 世界銀行の貸出額 6億米ドル (約724億円*) 貸出期間 2008年～2014年	電力供給システムの改善 ■取組み例 送電設備や変電設備を刷新し、エネルギーの効率化を図り、石炭発電所の建設を回避。	 モロッコ 世界銀行の貸出額 2億米ドル (約241億円*) 貸出期間 2011年～2021年	集光型発電設備の導入 ■取組み例 集光型太陽光発電の設置により、EU(欧州連合)内での環境負荷を大幅に削減した発電が可能に。	 メキシコ 世界銀行の貸出額 1億5,000万米ドル (約181億円*) 貸出期間 2010年～2017年	公共交通システムの整備 ■取組み例 旧式のバスを燃費の良い新式のバスへ入れ替えるとともに、公共交通機関の効率化を推進。
---	--	--	---	--	--

*2015年10月末の為替レート(1米ドル=120.62円)で円換算

出所:世界銀行(国際復興開発銀行)

※グラフおよびデータは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。



ファンドの特色



1 相対的に利回りの高い世界銀行債券を中心に投資します。

- グリーンボンドをはじめ、各国通貨建ての世界銀行債券(世銀債)を主な投資対象とします。
(グリーンボンドの組入比率は、原則として30%以上をめざします。)
- 世銀債の中でも、相対的に利回りの高い通貨建ての債券を中心に厳選することで、信用リスクを抑えながら、より高い利子収入の獲得をめざします。



2 毎月の安定分配をめざします。

- 主に組入債券の利子収入や値上がり益などを原資として、毎月の決算時に安定した収益分配を行なうことをめざします。
- 毎月20日(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※市況動向や資金動向などにより、世界銀行債券の組入比率が一時的に大きく低下する場合があります。

グリーン世銀債ファンド 2016年3月決算と今後の見通しについて

グリーン世銀債ファンドの状況

(決算日: 2016年3月22日)

分配金額 (税引前、1万口当たり)	2016年3月	40円
	2016年2月	80円
	2016年3月までの 設定来累積額	5,960円
2016年3月22日現在の基準価額 (税引前分配金控除後、1万口当たり)		5,423円

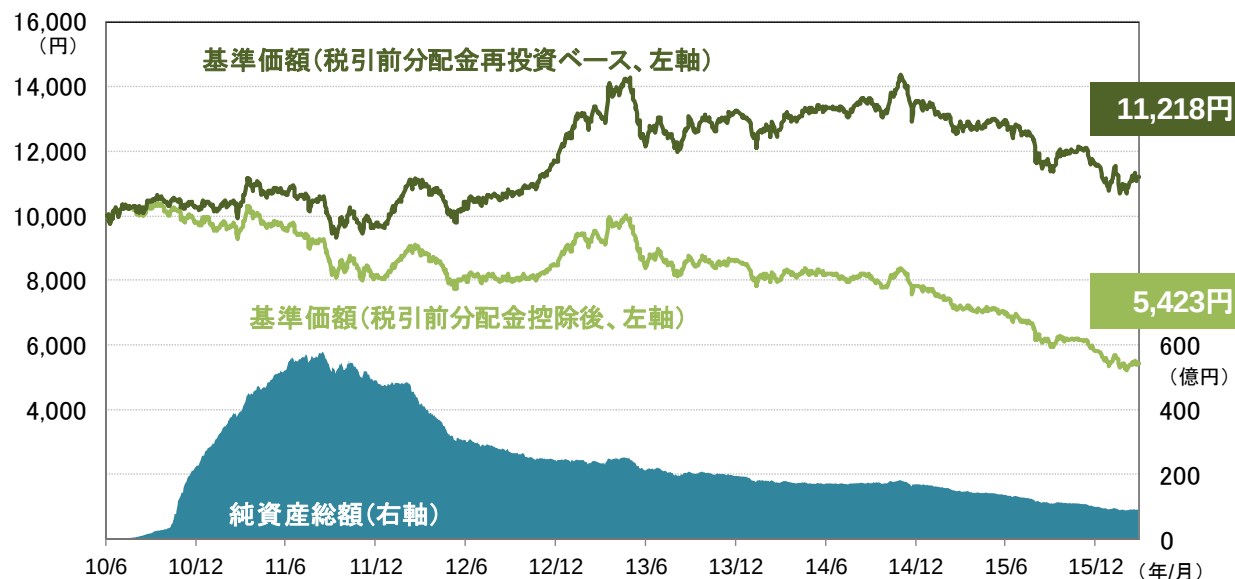
※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

※ 毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。ただし、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や、分配を行わない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

Q1. なぜ分配金額を変更したのですか

【基準価額と純資産総額の推移】
(2010年6月24日(設定日)～2016年3月22日)



- ※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
- ※ 税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したもとして計算した理論上のものである点にご留意ください。
- ※ 毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。ただし、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や、分配を行なわない場合もあります。

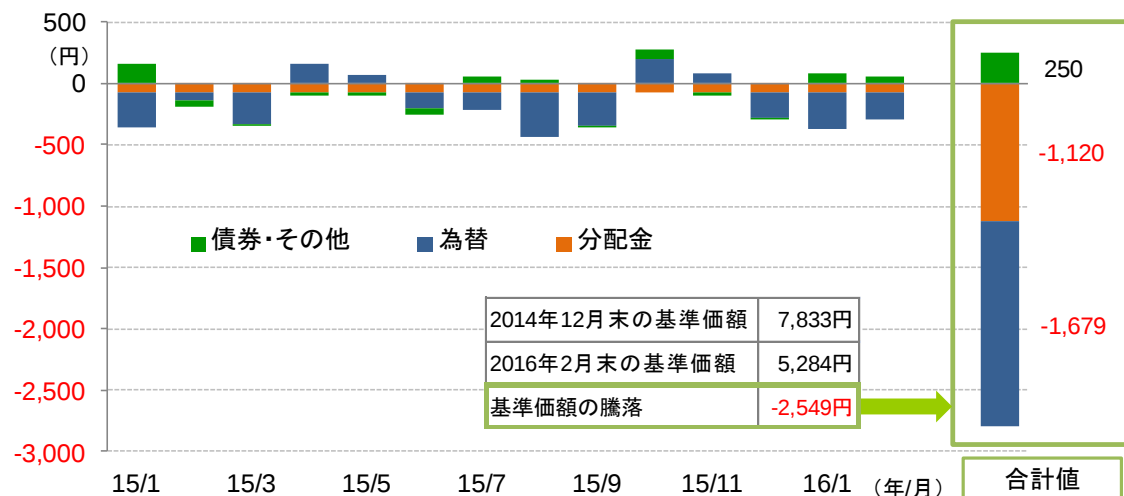
【分配金の推移(税引前、1万口当たり)】
(2016年3月22日現在)

2010年8月～ 2012年11月	2012年12月～ 2016年2月	2016年3月	直近1年間 合計	設定来合計
100円／月	80円／月	40円	920円	5,960円

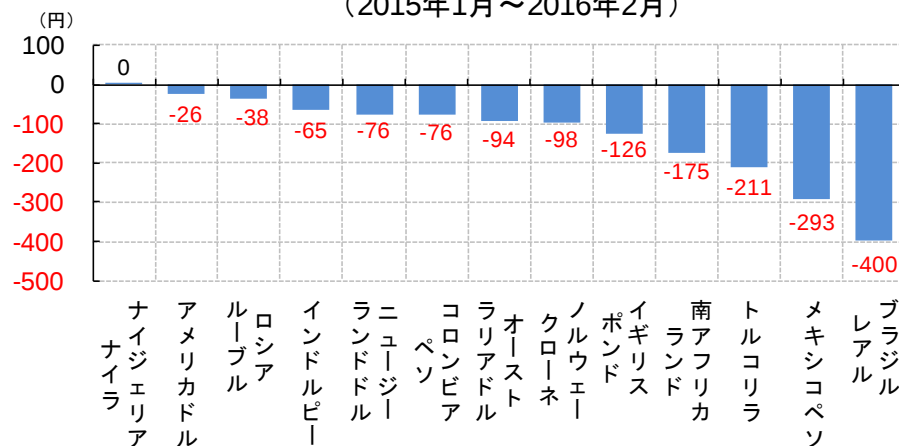
※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

Q2. ファンドの運用状況について教えてください

【基準価額騰落の要因分解】 (2015年1月～2016年2月)



【為替要因の通貨別内訳】 (2015年1月～2016年2月)



※ 上記要因分解は概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご参照ください。また、四捨五入の関係で合計が一致しないことがあります。

※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

Q3-1. 主な投資通貨国の状況について教えてください

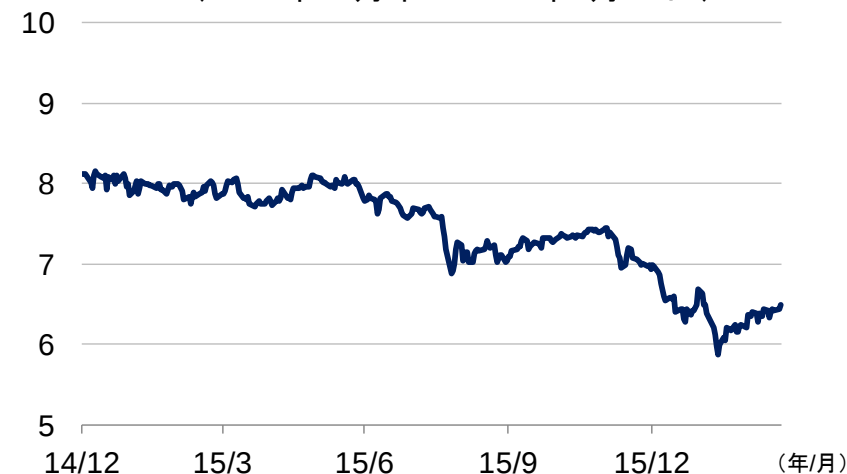


メキシコ

堅調な内需や当局の取り組みが通貨の下支え要因に

メキシコペソ(対円)の推移

(円) (2014年12月末～2016年3月22日)



米国

緩やかな景気拡大を背景に、米ドル高基調の見通し

米ドル(対円)の推移

(円) (2014年12月末～2016年3月22日)



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

Q3-2. 主な投資通貨国の状況について教えてください



ブラジル

経済情勢の安定に加え、構造改革への期待が高まる可能性も

ブラジルレアル(対円)の推移

(2014年12月末～2016年3月22日)



オーストラリア

投資主導から内需主導への経済構造の転換が進む

オーストラリアドル(対円)の推移

(2014年12月末～2016年3月22日)



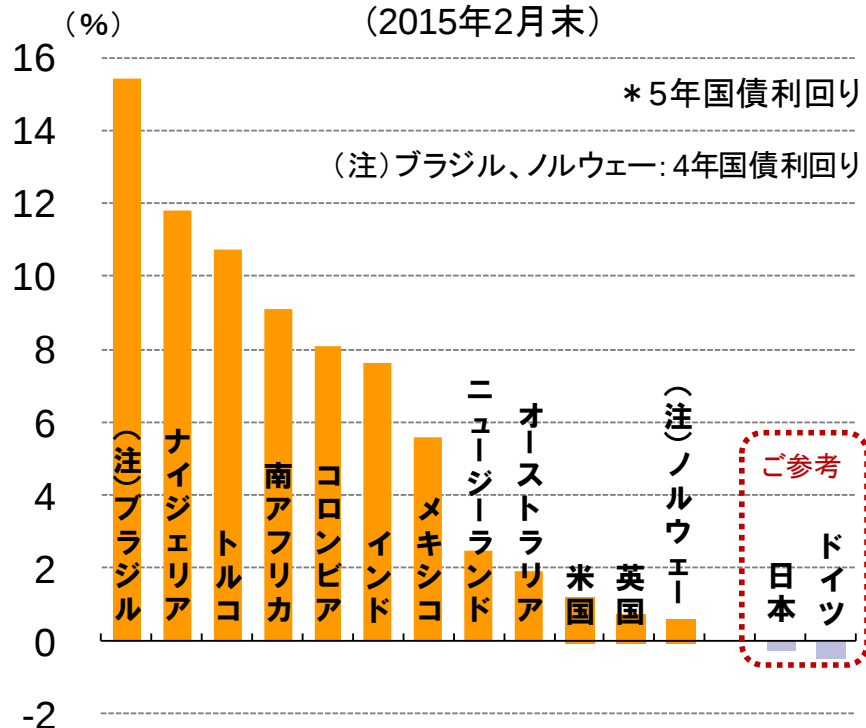
信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

Q4. 今後の見通しについて教えてください

ご参考：投資通貨国の金利水準*

(2015年2月末)



ご参考：グリーンプロジェクトの事例と 世界銀行の貸出額

世界銀行がグリーンボンドの発行によって調達した資金は、下記のような地球温暖化防止対策プロジェクト（グリーンプロジェクト）への貸付に利用されています。

インド
＜貸出額＞
4億米ドル

年間140万トンの二酸化炭素の排出削減をめざし、水力発電施設を建設

メキシコ
＜貸出額＞
2.5億米ドル

エネルギー消費の効率化のため、LED電球の導入、古い冷蔵庫・エアコンの交換などを実施し、家庭の消費電力を抑制

インドネシア
＜貸出額＞
1.5億米ドル

年間110万トンの二酸化炭素の排出削減をめざし、地熱発電施設を建設

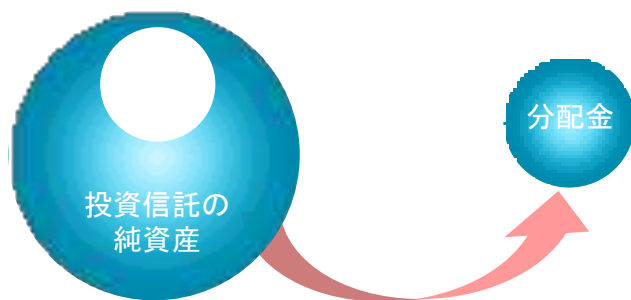
(出所) 世界銀行(国際復興開発銀行)

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

Q5. 分配金を多く支払うファンドに 乗り換えた方がいいですか

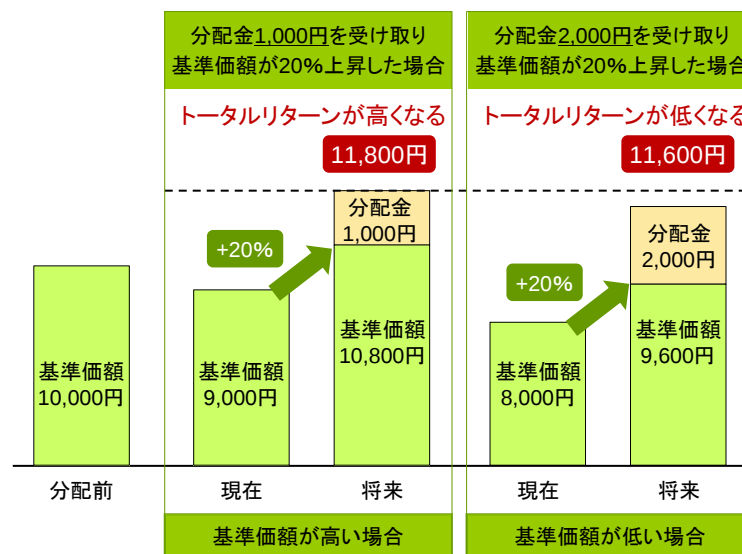
投資信託で分配金が支払われるイメージ



※上記はイメージ図です。

Q6. 引き下げられた分の分配金に 相当する額はどこに行ったのですか

分配金額の違いによる基準価額上昇時のイメージ





ポートフォリオの概要

※以下は、当ファンドの主要投資対象ファンドである円建外国投資信託「WBグリーンファンド クラスA」の内容です。（2016年2月末現在）

公社債種別構成比

世界銀行債券	95.4%
うちグリーンボンド	56.5%
ソブリン債他	0.0%

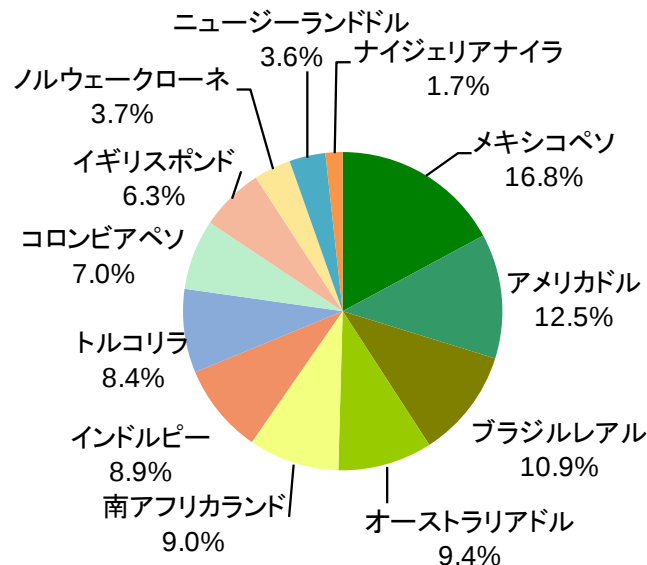
※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。
※ソブリン債は国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債などです。（ただし、世界銀行債券を除く）

ポートフォリオの特性値

最終利回り	6.44%
直接利回り	5.48%
デュレーション	4.49年
組入債券の銘柄数	19銘柄

※利回りは、個別債券および短期金融資産について加重平均したものです。
※最終利回りは、債券および短期金融資産を満期まで保有した場合の利回りです。
※利回りは将来得られる期待利回りを示すものではありません。

外国通貨別構成比



※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。
※比率はその他があるため、合計が100%とならない場合があります。

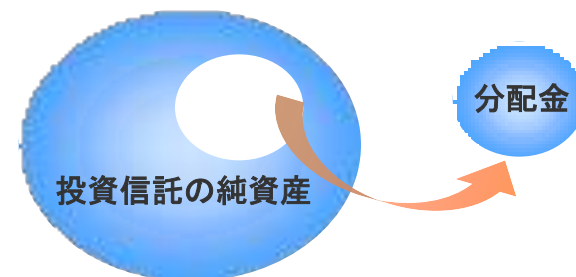
※日興アセットマネジメントヨーロッパリミテッドより提供された情報をもとに日興アセットマネジメント株式会社が作成したものです。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

収益分配金に関する留意事項①

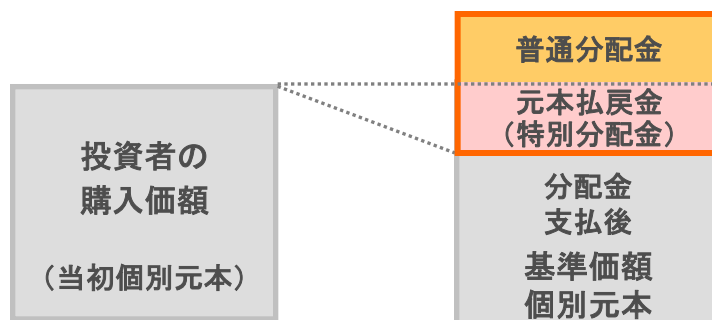
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

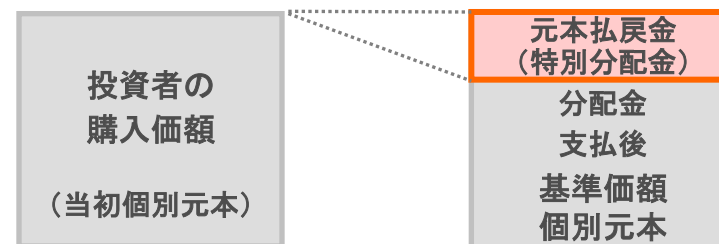


- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。
また、元本払戻金(特別分配金)部分は**非課税扱い**となります。

普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

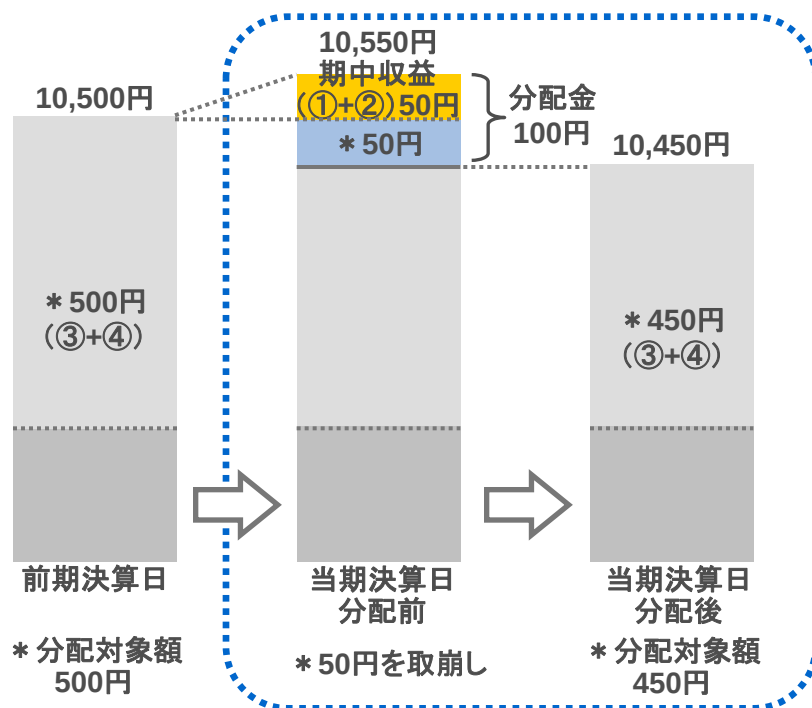
元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。(特別分配金)

収益分配金に関する留意事項②

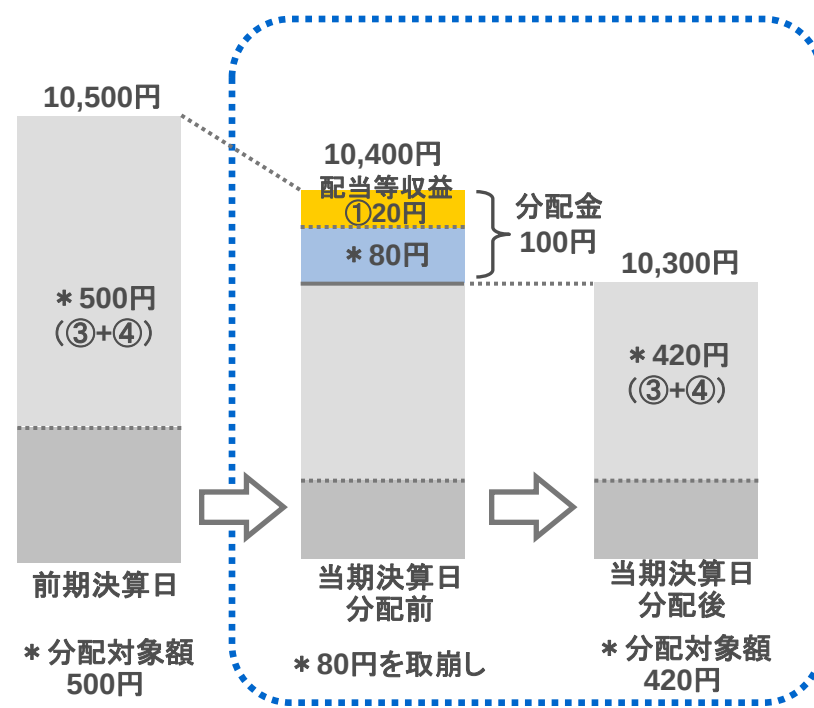
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算から基準価額が上昇した場合



前期決算から基準価額が下落した場合



(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

お申込メモ

商品分類	追加型投信／海外／債券
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社ないしは委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	購入申込日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、購入のお申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託期間	2020年4月20日まで(2010年6月24日設定)
決算日	毎月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
ご換金価額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額
ご換金不可日	換金請求日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、換金請求の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

＜お申込時、ご換金時にご負担いただく費用＞

- 購入時手数料 : 購入時手数料率は、3.24% (税抜3.00%)を上限として、販売会社が定める率とします。
※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
《ご参考》
(金額指定で購入する場合)
購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額(お支払いいただく金額)となるよう購入口数を計算します。
例えば、100万円の金額指定で購入する場合、指定金額の100万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円全額が当ファンドの購入金額とはなりません。
(口数指定で購入する場合)
例えば、基準価額10,000円のときに、購入時手数料率3.24%(税込)で、100万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。
購入金額 = (10,000円 / 1万口) × 100万口 = 100万円、購入時手数料 = 購入金額(100万円) × 3.24%(税込) = 32,400円となり、購入金額に購入時手数料を加えた合計額103万2,400円をお支払いいただくことになります。
- 換金手数料 : ありません。
- 信託財産留保額 : ありません。

＜信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用＞

- 信託報酬 : 純資産総額に対して年率1.282% (税抜1.21%)程度を乗じて得た額が実質的な信託報酬となります。
信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率[年率0.972% (税抜0.90%)]、投資対象とするケイマン籍円建外国投資信託「WBグリーンファンド クラスA」の組入りに係る信託報酬率[年率0.31%程度]となります。受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率などにより変動します。
詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- その他費用 : 目論見書などの作成・交付にかかる費用および監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。
組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。
※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。

※ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社
受託会社
販売会社

日興アセットマネジメント株式会社
三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
東海東京証券他。

お申込みに際しての留意事項①

●リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】

公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動幅は、残存期間やクーポンレートなどの発行条件などにより債券ごとに異なります。

【流動性リスク】

- ・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
- ・新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。

【信用リスク】

公社債および短期金融資産の発行体にデフォルト(債務不履行)が生じた場合またはそれが予想される場合には、公社債および短期金融資産の価格が下落(価格がゼロになることもあります。)し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、実際にデフォルトが生じた場合、投資した資金が回収できないリスクが高い確率で発生します。

【為替変動リスク】

- ・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
- ・新興国通貨建ての債券は、新興国の通貨の為替変動に影響を受けます。一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。

＜次ページへ続きます＞

お申込みに際しての留意事項②

<前ページより続きます>

●リスク情報

【カントリー・リスク】

- ・投資対象国における非常事態など(金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など)を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。
- ・一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

●その他の留意事項

- ・当資料は、投資者の皆様へ「グリーン世銀債ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認ください。お客様ご自身でご判断ください。

nikko am

www.nikkoam.com